

日福協・ふくせん連携
政治活動の強化
 日本福祉用具供給事業者
 連盟設立

日本福祉用具供給協会
 (小野木孝二理事長)は
 3月6日、協会事業から
 峻別して政治活動を強化
 するために、日本福祉用
 具供給協会を設立し、同

日東京都選挙管理委員会
 へ届け出を行った。連盟
 では、同協会の目的を達
 成するために必要な政治
 活動を行う。全国福祉用
 具専門相談員協会(ふく
 せん、岩元文雄理事長)
 とも連携を図りながら、
 国会議員等への働きかけ
 を行っていく。

年会費1万円。
 設立趣意書では、「両
 協会と連携して、福祉用
 具の普及発展に努める。
 介護人材が不足している
 中で、介護者の負担を軽
 減する福祉用具の社会的
 使命は、ますます増大し
 ている。介護をとりまく
 現状から、国会議員等に
 働きかけ、福祉用具に対
 する理解や応援を求める
 必要がある。福祉用具
 サービスをさらに発展さ
 せるため、福祉用具貸与

事業所の経営、労働環境
 の改善、福祉用具専門相
 談員の更なる質の向上を
 めざす」と掲げている。